

ICT、IoT、AI 等技術の活用について

1. 国の動向

平成30年6月4日に定めた「未来投資戦略2018」では、IoT、ビッグデータ、AI、ロボットなどの第4次産業革命の技術革新を存分に取り込むこととしています。

さらに、総務省において「IOT 総合戦略」を策定し、地域におけるIOTの実装を推進しています。

地域IoT実装推進ロードマップの公表

地域を巡る課題

人口減少・高齢化の進展

- ✓ 総人口：5年間で94.7万人減少
- ✓ 高齢化率26.7%、出生率1.46(H27)

東京一極集中の加速

- ✓ 東京圏へ約12万人の転入超過(H27)

地域経済の低迷

- ✓ 消費の回復が大都市圏で先行するなど地域経済はなお低迷
- ✓ 全国的に人手不足が顕在化

地域IoTがもたらす可能性

技術の進展



IoT/センサー クラウド ビッグデータ AI

成功モデルの創出



<教育> プログラミング教育 <医療> EHR <農林水産業> IT漁業 <働き方> テレワーク

地域実装の課題

- ✓ 既に取組を進めている地域はごく一部。「関心」はあるが、実際に具体的な「行動」に移せていない自治体が多数存在。
- ✓ 課題は、「予算の制約」、「利用イメージ・効果の見える化」、「人材の不足」、「官民が連携した推進体制の確立」。

地域IoT実装推進ロードマップの策定(2016年12月8日)

- 地域経済の活性化、地域課題の解決につながる「生活に身近な分野」を中心に、官民が連携して、課題を克服しつつ、実装に取り組むための具体的道筋を提示。
- 地域IoTの実装により、総合的に達成される将来像や経済効果を提示。

地域IoT実装の「分野別モデル」

教育

教育クラウド・プラットフォーム プログラミング教育



農林水産業

スマート農業・林業・漁業モデル



医療・介護・健康

医療情報連携ネットワーク(EHR) 医療・介護・健康データ利活用モデル(PHR)



地域ビジネス

地域ビジネス活性化モデル マイキープラットフォーム



働き方

テレワーク



観光

観光クラウド おもてなしクラウド 多言語音声翻訳



防災

Lアラート G空間防災システム



IoT基盤

利活用ルール テストベッド セキュリティ Wi-Fi 5G



全国各地域におけるIoT実装による地域活性化・地域課題解決の実現



2. 地域における活用事例

産業分野	概要
1 教育	<p>21 世紀型スキルを育む ICT 教育でみんなが住みたくなるまち 茨城県つくば市</p> <p>未来を担う子供たちに 21 世紀型スキルの育成を I C T 教育で実現。 ・地元産官学で 21 世紀型スキルの育成 ・つくば教育クラウドを活用した家庭学習・放課後学習・特別支援教育</p>
2 医療・介護・健康	<p>ICT を用いた広島県呉市における「データヘルス」の取り組み支援</p> <p>広島県呉市の医療費適正化や健康寿命の延伸といった課題に対処するため、レセプト（診療報酬明細書）データを独自の ICT 技術で分析し、効率的・効果的な保健事業（データヘルス）の実施に必要な情報を提供するサービスを実施。</p>
3 観光	<p>観光クラウドの横展開によるニューツーリズム振興基盤整備 群馬県安中市</p> <p>市の主要産業である観光業の振興を図るために、隣接する群馬県富岡市、長野県軽井沢町と連携して回遊性を高めるとともに、撮影が決定している日英合作映画を始めとした本市が有する様々な観光資源を観光客のニーズに応じてタイムリーにニューツーリズムや観光策へ繋げていくために、観光クラウドの横展開を行なう。</p>
4 福祉	<p>スキル活用例 秋田県湯沢市</p> <p>ネットサービスを活用して「子育てシェア」の普及に取り組む（株）AsMama と協定を締結。 知人等で作るグループが各自登録し、預かりの願いをすると、登録している友人知人が、自宅で託児してくれるシステム。</p>
5 小売・飲食	<p>小売と飲食を変える「体験の場づくり」デジタルと店舗の融合</p> <p>店と IT で新しい買物（銀座 伊東屋） コト消費広がる体験の場（原宿 AREA-Q） 「体験」の再評価（ニューヨークの事例）</p>

（出典）ICT 地域活性化ポータル ICT 地域活性化事例 100 選

http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/top/local_support/ict/

月刊「事業構想」

<https://www.projectdesign.jp/>

その他参考資料：中小企業は AI どう向き合うか（出典：月刊「事業構想」）